

2016年5月4日

第3回シンジェンタ国際フォトグラフ賞  
エントリー作品の募集が開始されました



- 国際的なコンテストは、写真家に魅力的なイメージを介して世界が直面する課題を深く掘り下げる機会を与えます。
- 今年のコンテストのテーマは「Grow-Conserve (成長と保護)」です。
- プロ、アマチュアの写真を対象とし、プロジェクト委託料を含む、賞金65,000米ドルをご用意しています。

2012年に始まったシンジェンタ国際フォトグラフ賞は、迫力のある写真を通じて、重大な世界的課題に注目し、それらについての対話を促進することを目的にした、国際的なコンテストです。初回のコンテストから、本コンテストには世界中から 5,000件を超える作品が寄せられてきました。

シンジェンタ国際フォトグラフ賞は、プロ、アマチュアの写真を対象に、**プロフェッショナル部門** および **オープン部門**の2つの部門で作品を募集します。本コンテストは25,000米ドルのプロジェクト委託料を含む、総額65,000米ドルの賞金をご用意しています。

今年のテーマは **Grow-Conserve (成長と保護)** です。世界の人口が増加を続け、食料、エネルギー、そして資源への高まる需要と、地球の保護との間の緊張も高まっています。今日、そして未来の世代のニーズを共にサポートしながら、経済的、社会的、そして技術的成長をどう成し遂げていくか？これには大胆で変革をもたらす行動が必要とされています\*。

様々なアプローチで「Grow-Conserve (成長と保護)」のテーマを探り、地球のサステナビリティを方向付ける2つの力の間に存在する関係とトレードオフについてのストーリーを伝える作品の応募をお待ちしております。受賞作品と共に、本コンテストに寄せられた作品の写真展が、世界各地の会場で2017年3月から行われる予定です。前回のシンジェンタ国際フォトグラフ賞の写真展は、ベルギー、ブラジル、イタリア、そして英国で行われました。

\* 国連の持続可能な開発目標

**重要な日程：**

- 2016年8月22日：プロフェッショナルならびにオープン部門への作品募集締め切り
- 2016年10月4日：プロフェッショナルならびにオープン部門の最終候補作発表
- 2017年3月：シンジェンタ国際フォトグラフ賞受賞者の発表と写真展の開始

**審査員と選考プロセス：**

応募作品は、テムズ アンド ハドソン出版のキュレーター、写真作家、そして学芸プロジェクトのディレクターである **William A. Ewing** (カナダ) を審査員長とする著名な国際的審査員により選考が行われます。

**応募方法：**

このコンテストへの参加は無料です。シンジェンタ国際フォトグラフ賞への応募は、[www.syngentaphoto.com](http://www.syngentaphoto.com)のオンライン応募フォームに必要事項を記入して提出する必要があります。

**プロフェッショナル部門への応募：**

プロの写真家は、5~10 枚の「Grow-Conserve (成長-保護)」のテーマに関連する人の心を動かすシリーズとなっている写真と、最高 500 語の創作プロジェクト提案書を提出する必要があります。この提案書には、プロジェクトの説明と25,000米ドルの補助金を必要とする予算を記載する必要があります。応募方法の詳細については、[プロフェッショナル部門 ウェブページ](#)をご参照ください。

プロの写真家は、オープン部門に応募することもできます。

**オープン部門への応募方法：**

オープン部門は、アマチュア、プロ、または学生を問わず、2016年8月22日の時点で18歳以上のすべての写真家が対象となります。1~3 枚の「Grow-Conserve (成長と保護)」のテーマに沿った、示唆に富んだ、見た人の心を奪う写真をご提出ください。応募方法の詳細については、[オープン部門のウェブページ](#)をご参照ください。

応募に関してご質問などがある場合には、[photo.award@syngenta.com](mailto:photo.award@syngenta.com)まで電子メールでお問い合わせください。

**賞金 - プロフェッショナル部門：**

**第1位**：15,000米ドル - 受賞者はこれに加えて、本コンテストのテーマをさらに深く追求するため、25,000米ドル相当のプロジェクトのコミッションが与えられます

**第2位**：10,000米ドル

**第3位**：5,000米ドル

**コミッション** は、本コンテストのテーマについて同時代の議論に貢献する新しい作品を作り出すこと、そして世界が直面する様々な主要な課題についての話し合いを促進し続けることを可能にします。

**賞金 - オープン部門 :****第1位 :** 5,000米ドル**第2位 :** 3,000米ドル**第3位 :** 2,000米ドル**シンジェンタ国際フォトグラフ賞 - これまでのテーマと受賞者 :**

初回のシンジェンタ国際フォトグラフ賞 (2012/13) のテーマは「Rural-Urban (農村と都市)」、都市と農村環境との間の結びつきと緊張関係についてでした。

2013年のプロフェッショナル部門の優勝者 **Jan Brykczyński**さんは、都市農業について提出した提案書を実現するための支援を受けました。それらの写真を掲載した彼の本『*The Gardener*』は、業界でも評価の高い出版社Dewi Lewis から出版され、2015年5月2日初めて開催された写真展 Photo London にて発表されました。

本コンテスト第2回目 (2014/15) のテーマは「Scarcity-Waste (不足と無駄)」でした。このテーマでは、世界的に重要な問題の一つである、未来の世代のため、どのように土地、食料、そして水を確保していくことができるか?について関心を向けました。

2015年プロフェッショナル部門で優勝した写真家 **Mustafah Abdulaziz**さんは、彼の出身地であるカリフォルニアの水、下水道、そしてインフラの問題を扱った **水** シリーズを拡大した提案プロジェクト実行の支援を受けました。この写真展は2016年終わりに米国で開催されます。

**シンジェンタについて :**

シンジェンタは、アグリビジネスのリーディングカンパニーです。数百万もの農家が利用可能なリソースを有効に活用できるよう支援にすることで世界の食料安全保障の向上に貢献しています。ワールドクラスの科学と革新的な作物ソリューションにより、90ヶ国以上で28,000名の社員が作物の栽培方法を変革する取り組みをしています。私たちは劣化した土地の回復、生物多様性の促進向、農村地域の活性化をコミットしています。詳細については [www.syngenta.com](http://www.syngenta.com) ならびに [www.goodgrowthplan.com](http://www.goodgrowthplan.com) をご参照ください。またTwitter® [www.twitter.com/Syngenta](https://www.twitter.com/Syngenta) でフォローして下さい。

**プレスのお問い合わせ先 :**

すべてのプレスお問い合わせ先 :

Melissa Emery | SUTTON | [melissa@suttonpr.com](mailto:melissa@suttonpr.com) +44 (0)207 183 3577

Instagramでシンジェンタ国際フォトグラフ賞をフォロー :

@syngentaphotoaward

Facebookでシンジェンタ国際フォトグラフ賞をフォロー :

[www.facebook.com/SyngentaPhotographyAward](http://www.facebook.com/SyngentaPhotographyAward)